

< 学校教育等との連携を目標としている事例 >

## 旧市町村を単位とした取り組み

### 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	秋田 <sup>やまもとぐんやまもとまち</sup> 山本郡山本町 <sup>しもいわかわ</sup> 下岩川			
協定面積 522.6ha	田(100%)	畑	草地	採草放牧地
	水稲、大豆、じゅんさい	-	-	-
交付金額 4,393万円	個人配分			50%
	共同取組活動 (50%)	担当者活動経費		8%
		水路・農道等の維持管理費		25%
		多面的機能増進活動費・その他事業費		3%
		交付金の積立・繰越、(へり防除のため)		13%
	その他		1%	
協定参加者	農業者339人 水利組合52組合			

### 2. 集落マスタープラン及び農用地保全マップの概要

地域における高齢化の加速及び離農等が予測されることから、地域農業を守るため、担い手(認定農業者等)を中心とした体制整備を図り、農用地の集積及び農作業受委託等を推進する取り組みや児童、地域住民と連携し、多面的機能の重要性を伝承していく取り組みを実施することとしている。

農用地保全マップは、農業生産活動に支障のある箇所を補修改良計画に基づき、U字溝の敷設や農道の砂利敷きを実践する予定である。



< 農用地保全マップ >



< 岩川水系米化粧袋 >

[ 活 動 内 容 ]		
<p style="text-align: center;">農業生産活動等</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>農地の耕作・管理 (田 522.6ha)</p> <p style="text-align: center;">個別対応</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>水路・作業道の管理 ・水路 清掃 年1回 草刈り年2回 ・道路、簡易補修年1回 草刈り 年2回</p> <p style="text-align: center;">共同取組活動</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>農地法面の定期的な点検 (随時)</p> <p style="text-align: center;">共同取組活動</p> </div>	<p style="text-align: center;">多面的機能増進活動</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>周辺林地の下草刈り (年1回)</p> <p style="text-align: center;">共同取組活動</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>景観作物作付け (各集落における花壇整備)</p> <p style="text-align: center;">共同取組活動</p> </div>	<p style="text-align: center;">体制整備に向けた取組</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">担い手育成</p> <p>認定農業者の育成 (1名以上増加) 担い手への農作業の委託 (個別対応をヘリによる一斉防除に)</p> <p style="text-align: center;">共同取組活動</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">多面的機能の発揮</p> <p>自然生態系の保全に関する 学校教育と連携して、児童 による農作業の体験学習や 環境美化活動の実践</p> <p style="text-align: center;">共同取組活動</p> </div>

### 3 . 取り組むべき事項の活動内容

認定農業者の育成の取り組みでは、核となる認定農業者を1名以上育成するため、農業経営に意欲ある者を地域で確保することとしている。

また、担い手への農作業の委託の取り組みでは、個別対応の病虫害防除を担い手に委託し、ラジコンヘリを活用した一斉防除に向けた体制整備を図ることとしている。

自然生態系の保全に向けた取り組みでは、地元の小学校と連携による農作業体験や地域住民と一体となった環境美化運動等を実施する。

#### [ 平成21年度まで取り組む目標 ]

認定農業者の育成 (19名 20名以上)

担い手によるラジコンヘリによる病虫害防除の実施。

(面積: 0 350ha)

地元小学校と連携した水稻の植え付けから収穫までの農作業体験学習と地域住民と一体となった「いこいの森」の環境美化及び保全活動の実施。

岩川水系米の化粧袋の無料配布。